

概 況

1. 入荷(と畜)状況

総入荷数 88,488頭 で、畜種別では牛 5,628頭(子牛9頭含む) (対前年度10.2%増)、豚 82,860頭 (同4.6%増)であり、牛・豚ともに増頭した。

都道府県別では、成牛は三重県 3,279頭 (58.3%)、愛知県 1,218頭 (21.7%)、岐阜県 358頭 (6.4%)で3県で 86.4%を占め、以下 長野県、北海道 等から入荷があった。

豚については、三重県が79,762頭と 96.3%を占め、以下 岐阜県、滋賀県、石川県から入荷があった。

2. 取引状況

総取引頭数は 83,276頭で、畜種別では牛 1,273 頭 (対前年度 40.7%増)、豚82,003頭 (同 6.7%増)で、牛・豚ともに増頭した。

総取引重量は 6,734,753.6kg (同 9.9%増)で、畜種別では牛 544,749.2kg (同47.1%増)、豚 6,190,004.4kg (同 7.5%増)で、牛・豚ともに増加した。

総取引金額は 3,268,149,056円 (同 1.2%増) で、畜種別では牛 703,116,743円 (同 36.5%増)、豚 2,565,032,313円(同 5.5%減)で、牛は増額、豚は取引単価低迷の影響を受け減額した。

3. 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は 1,291円(対前年度 100円安)、豚 414円(同 57円安)であった。

4. 部分肉処理

牛は、年間で731頭処理し、前年度(1,391頭)に比較して減少した。

豚は、年間で12,614頭の処理がなされた。